

# ROTARY CLUB OF NAGOYA MEINAN WEEKLY REPORT

2012-2013



## 名古屋名南ロータリークラブ

■承認 / 1991年3月8日 ■例会日 / 火曜日・PM6:30 ■例会場 / 名古屋マリオットアソシアホテル  
■会長 / 宮崎 良一 ■幹事 / 坂本 晃 ■会報・雑誌・広報委員長 / 東山 直史  
■事務局 / 〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号 名古屋マリオットアソシアホテル 2202号  
TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054

URL <http://www.meinan-rotary.com> E-mail [info@meinan-rotary.com](mailto:info@meinan-rotary.com)

## 第1049回

2013年6月4日(火) 晴 第43回

～ ロータリー親睦活動月間～

斉唱 君が代、奉仕の理想  
出席 会員56名(出席率算入人数51名)  
出席45名 出席率88.23%  
前々回補填率98.04%(5月21日分)

### 6月の誕生日

1日 木村 猛さん 5日 小山 慎介さん  
23日 武藤 正行さん

## 入会式

田子 充浩 (たごみつひろ) さん

生年月日: 昭和31年5月8日  
職業分類: 広告代理業  
事業所: 日本メール株式会社  
趣味: ゴルフ・散策  
推薦者: 小山 慎介さん



この度は、入会の承認をいただきありがとうございます。田子充浩と申します。今後ともよろしくお願ひします。

東京に就職した時の社長が東京のRCに入っていて、数年前から入る事を勧められていました。私にとってRCというのは、とても敷居の高い存在でしたが、小山さんにご紹介していただき、いろいろお話を伺い、今回入会させていただきました。まだまだRCの基本理念をすべて理解してはいませんが、皆さまのご指導を何卒よろしくお願ひ致します。

## 副会長あいさつ

副会長 浅井 浩さん

皆さま、こんばんは。ロータリーの友6月号の38～39ページに全国のメンバー数と出席率が出ていました。それが印象に残っていたので簡単にお話しをさせていただきます。

2760地区のメンバー数は日本で、約4800人で多いです。出席率も2760地区が1番です。1番人数が多いのはこの地区ですが、2番は奈良・京都・福井です。3番が東京です。逆に1番人数が少ないのは秋田で1051人です。



その次に青森で1111人です。それから山形の1642人です。人口が少ない事もあると思います。出席率が1番いいのが愛知で93.32%です。2番は兵庫で91.78%です。その次に広島・山口です。逆に出席率が低いのは、東京が79.08%で1番です。2番に岩手・宮城です。3番は秋田です。

この数字をどのように把握するか、いろいろな意味があると思います。これからもこの2760地区でメンバー数も出席率もずっと1番でいけるように願ひまして今日のあいさつとさせていただきます。

## 幹事報告

幹事 坂本 晃さん

1. 6月11日に次年度クラブ協議会が5時30分から17階「パイン」で開かれます。

## ニコボックス

◆ 田子充浩さん、本日入会です。ようこそ名古屋名南RCへ。ロータリアンとして頑張ってください。

小山 慎介さん

本日合計 32,000円 累計 1,144,700円

## 同窓会報告

■混声合唱団 世話人 川辺 清次さん  
皆さま、こんばんは。5月9日に名古屋のチャリティー合唱祭を行いました。そのあしなが育英会への総額が715,460円集まりました。

名南RCは、皆さまのご厚意で72,000円集まりました。本当にありがとうございました。それからチラシのコピーを配布させていただきました。来年6月7日に名古屋の合唱連盟7チームで全国大会を共同開催します。愛知県芸術劇場でチャリティーも兼ねて行いますのでよろしくご協力をお願いします。

## 会員卓話

小山 慎介さん

今日は、会員増強・退会防止・女性会員の増員という事を含めて、会員に増強についてお話し致します。

私は今、地区の会員増強委員長を仰せつかっております。昨今、減少に歯止めをかける事が出来ません。先程浅井副会長からもお話がありました。2760地区は確かに会員数日本一を



誇っています。しかし、我々は奉仕の理想を基にいろいろな事業を行っております。それにはやはり会員の減少というのは事業に大きく影響いたしました。

1985年2月ロータリー創始80年に当たり、その時にRIで決議されたのが、ポリオ・プラスを全世界から絶滅させようという計画でした。ロータリー財団ポリオ・プラス小委員会で行っております。実は最初の頃は、世界の医学界・学者・保健機構などに冷たい目でこの事業が見られました。しかし我々はそれを乗り越えて丁度27年目になります。そして当初その事業費が\$120,000,000必要でした。全世界のロータリアンに寄付を募りましたところ、\$245,000,000のお金が集まりました。全世界185カ国の中から昨年度インドがポリオ・プラスの絶滅宣言をし、残る3ヶ国となりました。

ポリオとは小児麻痺の事で、プラスは麻疹・ジフテリア・破傷風・百日咳・結核で、これをポリオ・プラスと呼んでいます。この事業はこれからもまだまだ続きます。皆さまの貴重なご寄付がこのような事業を支えている訳です。このようにRCとしては数多くの事業を行っておりますが、やはりポリオ・プラスは私達ロータリアンとして最も誇りと思える事業の1つと考えていただいてもいいと思います。

日本では1920年RIにおいて、世界で855番目に東京RCが設立されました。その設立者は、米山梅吉さんです。米山さんがお亡くなりになった時に、東京RCが何か米山さんのために残そうではないかという事で米山基金を設立しました。その後日本のロータリーの発展と共に、1967年に全国のロータリアンの支持を受け「財団法人ロータリー米山記念奨学会」が正式に設立されました。

現在34地区すべてのRCにこの米山委員会があります。日本に留学したい子供たちに手を差し伸べて、この米山基金で勉強をさせようというのが大きな事業目的です。

今から8年くらい前、私は米山の地区委員長をしておりました。当時は全国の留学生を1000名選考して奨学生に奨学金を与えていました。それから3、4年後に800人、そして昨年700人になってしまいました。今年度も次年度も700人です。これは皆さまの貴重な寄付金でこの事業を支えています。せっかく入会していただいた会員を退会防止に力を入れていくかがいかに大切かです。かつては退会者が多かったのですが、このところ退会者と入会者が同じくらいなので、皆さまが会員増強に力を入れていただいている事がよくわかります。

現在121カ国17050人の方が米山基金を受けて頑張っています。しかし1000人から700人になってしまい、多くの方が毎年選考から漏れてしまいます。学友会という米山奨学生の卒業生がいます。この学友生がいろいろな国々、自分の母国に帰り日本との平和の橋渡しをしております。ロータリーにはこの様に素晴らしい多くの事業があるという事を他力本願ではなくて、自分自身の体で覚えていただくと素晴らしいロータリークラブだという事が実感していただけたと思います。

それともう1つは全クラブに女性会員を、ということなんです。古いクラブほど女性会員の入会に対する拒否反応があると思います。徐々に女性会員の増強に努力をしております。また退会者の中には、なかなか仲間が出来なくて辞められた方もいます。新しく入った方は緊張しているのです、やはり我々ロータリ

アンが温かく迎えて仲間として肩を叩くことが大切です。これからは若い会員を多く勧誘し、クラブを明るく楽しい例会づくりに努力して下さい。そしてクラブ奉仕委員長が常にどのような事業をしてどのような卓話者を呼ぶか会員皆さまと話し合い、いつも楽しい例会作りを求めていく事が大事です。

そして今、皆さまのお手元にサクセスジャパン(SAKUJI) 作戦ご協力をお願いをして居ります。これは昨年11月にRI会長の田中作次さんが世界のロータリーも同じように会員が減少しているとおっしゃっておられます。RIの理事会の中、地区内だけの会員増強ではなくこれを飛び越えて日本全国で考える。これがSAKUJI作戦の参加です。

これは決して強制的なものではありません。私どももこれを理事会にかけて、ぜひSAKUJI作戦に参加しようという事になりました。入会候補者推薦状というものがあります。ここに皆さまの知人・友人・家族・縁者を全国からご推薦していただきたいです。

ガバナー事務所がどこのクラブに入れるかを判断します。今までは限られた地域でしか推薦が出来ませんでした。非常に幅広くどこの地域でも推薦が出来るようになりました。皆さまもエリアに拘ることなく、会員の増強をはかる事が出来ます。そしてGive & Takeです。これがSAKUJI作戦の大きな柱になっています。

これから3年間、千田年度、7月から始まる田中年度、そして来年の近藤年度、継続事業としていく訳です。皆さまロータリアンにふさわしい方を推薦して下さい。

ポリオ・プラスは27年間本当にロータリーが一生懸命にやって今では世界ですばらしい事業だという事を各医療関係・医者関係が認めています。このような事業も我々ロータリーの奉仕の理想の中の事業の1つです。そして米山基金は民間事業の中では日本一の事業です。そして現在121カ国で米山奨学生として17050人が卒業されて、学友になっておられます。これもやはり我々の民間外交だと思えます。ご清聴ありがとうございました。

## 第 1051 回例会 (6月18日) のご案内

IDM 於：オーベルジュ・ド・リルナゴヤ

### ■ 6 月度理事会 議事録 ■

報告者 本多 利郎さん

日時 2013年6月4日(火) 17:00～  
場所 名古屋マリOTTアソシアホテル  
17F『パイン』

出席者 宮崎、浅井、坂本、入谷、杉山、  
本多、森田、鈴木、加藤、朝比、  
川村、大橋、東山

17名中13名参加

#### ◎報告事項

##### 一、プログラムの件

<会場運営・プログラム委員長 児島 徳和さん>  
6/25 クラブフォーラム  
次年度 役員・委員長のあいさつ

##### 一、IDMの件

<親睦活動・家族委員長 大橋さなえさん>  
オーベルジュ・ド・リル ナゴヤ フリードリンク  
現在 53名 未回答 3名